

製品名: NDRG1 (3L1) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe14475**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	43kDa

抗原情報

遺伝子名	NDRG1
別名	Protein NDRG1; Differentiation-related gene 1 protein; DRG-1; RTP; Rit42; NDRG1; CAP43; DRG1; RTP; targ1; TDD5; tdds;
遺伝子 ID	10397.0
SwissProt ID	Q92597
免疫原	ヒト NDRG1 の合成ペプチド

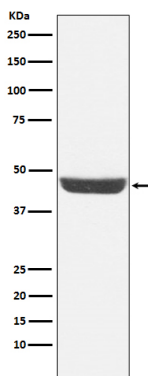
背景

成長阻害の役割を果たす可能性がある。ストレス応答性タンパク質は、ホルモン応答、細胞増殖、分化に関与する。多くの細胞種において腫瘍抑制因子として作用する。p53/TP53 を介したカスパーゼ活性化およびアポトーシスには必要だが十分ではない。特にシュワン細胞の細胞輸送に関与し、末梢神経ミエリン鞘の維持と発達に必須である。CDH1 および TF の小胞リサイクルに必要。脂質輸送にも機能する可能性がある。紡錘体破壊による損傷から細胞を保護する。p53/TP53 依存性の有糸分裂紡錘体チェックポイントで機能する。微小管の動態を制御し、正倍数性を維持する。

研究分野

神経科学

画像データ



HeLa 細胞溶解物中の NDRG1 発現のウェスタン プロット分析。